

北朝鮮地下核実験に伴う環境放射能の測定結果について

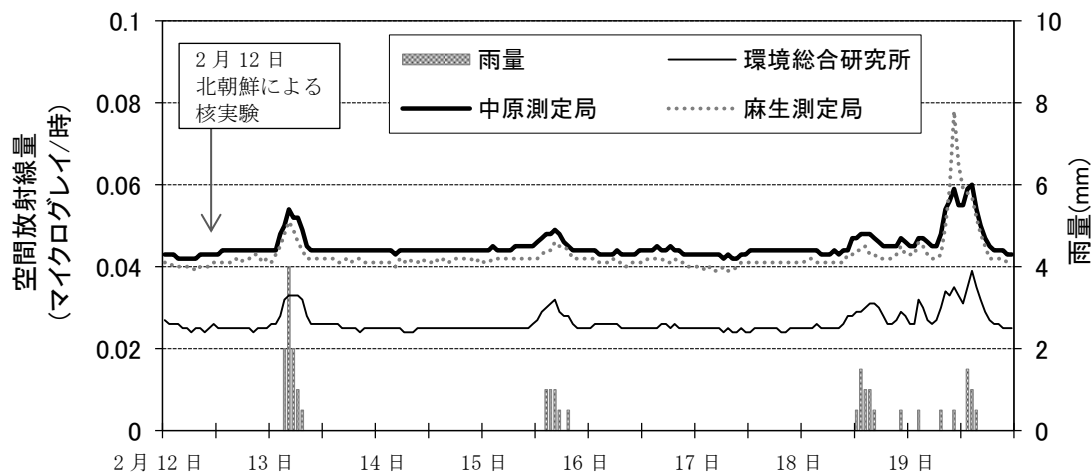
平成 25 年 2 月 12 日に行われた北朝鮮地下核実験による環境への影響を把握するため、2 月 12 日から 19 日にかけて空間放射線量及び環境放射能濃度の測定を実施しました。

市内 3 地点（環境総合研究所：川崎区殿町、中原大気測定局：中原区小杉町及び麻生大気測定局：麻生区百合丘）に設置されているモニタリングポストによる空間放射線量の測定結果は、降雨（降雪）による空間放射線量の増加はありますが、核実験による影響は認められませんでした。

また、大気浮遊じん及び降水試料（採取地点：環境総合研究所）における全ベータ放射能濃度の測定結果は、全ての試料において不検出であり異常は認められませんでした。

今後も引き続き空間放射線量の測定については、モニタリングポストによる常時監視結果を公開してまいります。

1 モニタリングポストによる空間放射線量測定結果



2 大気浮遊じんの全ベータ放射能濃度測定結果

採取期間		放射能濃度 ^{※1} (mBq/m ³)
平成25年	2月12日 12:40 ~ 2月12日 20:40 ^{※2}	不検出
	2月13日 9:03 ~ 2月14日 9:03	不検出
	2月14日 9:05 ~ 2月15日 9:05	不検出
	2月15日 9:10 ~ 2月16日 9:10	不検出
	2月16日 9:17 ~ 2月17日 9:17	不検出
	2月17日 9:22 ~ 2月18日 9:22	不検出
	2月18日 9:26 ~ 2月19日 9:26	不検出

※1 検出限界値：5.3mBq/m³

※2 タイマーの設定不備により 8 時間測定

3 降水の全ベータ放射能濃度測定結果

採取期間		降水量 (mm)	放射能濃度 [※] (Bq/L)
平成25年	2月12日 18:00 ~ 2月13日 9:00	9.5	不検出
	2月15日 9:20 ~ 2月16日 9:00	4.0	不検出
	2月18日 9:00 ~ 2月19日 9:00	6.0	不検出

※検出限界値6.9Bq/L